

日本産アリ類生態情報 17. 種密度・巣密度.

調査面積：1 x 1 m 方形区数，全面掘り取り法による．*：ベルトトランゼクト法等による見つけ採り調査：ヤマアリ属，ケアリ属，オオアリ属，クシケアリ属，ムネボソアリ属，タカネムネボソアリ属等の種を対象とし，土中営巣性アリ類を除外する（これらの地域では土中営巣性アリ類の巣は非常に少ない）．**）： 2 x 5 m コドラート x 5 ケ所の結果から 1 m² 当たりの数値を算出．樹上営巣性種を除く．巣密度，種密度：/m²．

出典は寺山(1993, 2004)を参照．***）： Masuko (2010)．

調査地域	緯度	標高 (m)	植生	調査面積	所産種数	種密度	巣密度
群馬県 霧積山	36° 18'	1050	B	5	3	1.4	1.8
茨城県 仏頂山	36° 24'	200	C	4	10	4.0	7.8
茨城県 那珂町	36° 26'	50	Jp	9	8	2.8	3.2
茨城県 那珂町	36° 26'	50	Jp	4	2	1.0	1.0
茨城県 那珂町	36° 26'	50	Jp	1	3	3	6
茨城県 岩瀬町	36° 20'	100	Jp	1	3	3	4
茨城県 岩瀬町	36° 20'	100	Jp	1	3	3	6
千葉県 清澄山	35° 10'	250	I	2	9	6.5	16.5
神奈川県 真鶴岬	35° 10'	50	C	7	12	4.8	9.1
神奈川県 真鶴岬	35° 10'	50	C	6	10	3.8	4.8
神奈川県 真鶴岬	35° 10'	50	C	30	20	-	5.8***)
東京都 利島	34° 31'	230	Lp	4	8	3.0	3.8
東京都 利島	34° 31'	500	C	2	6	4.5	5.0
東京都 利島	34° 31'	490	C	2	6	4.0	6.5
東京都 利島	34° 31'	250	Mp	2	1	0.5	0.5
東京都 式根島	34° 19'	20	K	9	8	1.9	3.2
東京都 青ヶ島	34° 27'	110	C	3	9	4.0	6.7
山梨県 朝霧高原	35° 24'	840	N	2	6	4.5	6.0
山梨県 八ヶ岳	35° 55'	1150	B	3	3	1.3	1.3
山梨県 八ヶ岳	35° 55'	1160	B	5	6	2.2	2.4
山梨県 八ヶ岳	35° 55'	1160	Op	5	2	1.8	2.0
山梨県 八ヶ岳	35° 55'	1165	B	5	5	1.6	2.8
山梨県 八ヶ岳	35° 55'	1165	B	5	4	1.6	1.8
岡山県 赤坂町	34° 50'	100	Jp	6	9	3.4	5.0
岡山県 赤坂町	34° 50'	100	Jp	4	6	2.8	4.5
岡山県 赤坂町	34° 50'	100	B	4	7	2.3	2.5

熊本県	水俣	32° 10'	500	C	2	6	4.5	6.0
熊本県	水俣	32° 10'	600	C	1	8	4	6
鹿児島県	徳之島	27° 50'	120	D	4	10	4.8	9.5
沖縄県	沖縄島	26° 31'	300	D	2	6	4.0	5.5
沖縄県	沖縄島	26° 31'	280	D	3	8	4.7	6.5
沖縄県	沖縄島	26° 30'	130	D	3	10	4.3	6.2
青森県	八甲田山	40° 40'	500	F	51*	3	0.33	0.36
宮城県	蔵王山	38° 08'	1760	E	32*	2	0.34	0.39
宮城県	蔵王山	38° 08'	1600	A	2100*	2	0.01	0.01
宮城県	蔵王山	38° 08'	1260	G	52*	3	0.21	0.23
宮城県	蔵王山	38° 08'	1260	G	48*	4	0.25	0.27
埼玉県	雲取山	35° 52'	1850	A	50*	2	0.33	0.36
長野県	志賀高原	36° 42'	1600	A	29*	2	0.27	0.27
静岡県	富士山	35° 21'	1500	H	400*	4	0.03	0.03
北海道	中川郡音威子府		450-470	アカエゾマツ林	50**	2	-	0.08
北海道	士別市		200-210	トドマツ林	p 50**		-	0.24
北海道	常呂郡置戸町		260-340	針広混交林	50**		-	0.18

植生：A: 寒温帯針葉樹林, B: 冷温帯夏緑樹林, C: 暖温帯常緑広葉樹林, D: 亜熱帯多雨林, E: 高山草原, F: 寒温帯草原, G: 寒温帯低木林, H: 火山性山地荒原, I: モミ, ツガ林, J: アカマツ林, K: クロマツ林, L: ヤブツバキ林, M: スギ林, N: 冷温帯草原, O: カラマツ林. p: 人造林.

出典

- 北沢右三・田村弘忠・山内克典・新島溪子・遠藤文枝 (1985) 北海道の森林における土壌動物の研究. *Edaphologia*, 33: 40-47.
- Masuko, K. (2010). Nest density and distribution of subterranean ants in an evergreen broadleaf forest in Japan with special reference to *Amblyopone silvestrii*. *Ent. Sci.*, 13: 191-198.
- 寺山 守 (1993) 東アジアにおけるアリの群集構造 II. 種密度および巣密度. 日本生物地理学会会報, 48: 51-57.
- 寺山 守 (2004) 日本のアリ群集：地理的分布と生態分布. 埼玉動物研通信, 48: 1-57.